

2024年7月吉日

主催 北海道土木技術会 コンクリート研究委員会
委員長 杉山 隆文
共催 ダム工学会 会長 角 哲也
共催 PC建設業協会 北海道支部
支部長 大岡 昭雄

北海道土木技術会 コンクリート研究委員会

★設立70周年記念事業 記念見学会のご案内★

拝啓 貴下ますます清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度「北海道土木技術会コンクリート研究委員会」では、設立70周年記念事業の一環として記念見学会を「ダム工学会 活性化推進小委員会 北海道ブロック」、「PC建設業協会 北海道支部」と共同開催いたします。見学先は、幻の橋と言われる旧土幌線タウシュベツ川橋梁、ダムの再開発事業として最近完成した新桂沢ダム、道道45号恵庭栗山線の夕張川に架かる馬追橋建設現場（7代目への架替工事中）を予定しており、技術者の考え方や創意工夫を体感できることと思います。この機会にぜひ参加され、実務に役立てて頂ければ幸いです。開催の詳細は下記のとおりです。参加希望の方は参加申込みフォームよりお申込み下さい。なお、この記念見学会は土木学会継続教育（CPD）プログラムの申請を予定しております。

敬具

記

- 主催 : 北海道土木技術会 コンクリート研究委員会
共催 : ダム工学会 活性化推進小委員会 北海道ブロック、PC建設業協会 北海道支部
開催日 : 令和6年9月19日（木）～9月20日（金）の1泊2日
見学場所 : 旧土幌線タウシュベツ川橋梁、新桂沢ダム、馬追橋（建設中）及び栗山工場（馬追橋現場に隣接したコンクリート製品工場）・・・見学場所の詳細はP2に記載
宿泊場所 : 新富良野プリンスホテル
募集人数 : 30名（予定人数に達すれば締め切らせていただきます）
なお、2日目は、北海学園大学社会環境工学科の学生40名が参加予定です。
参加費 : 10,000円（バス、食事、懇親会、ホテル宿泊代等含む）
申込方法 : 北海道土木技術会コンクリート研究委員会ホームページ内の「申込みフォーム」から必要項目を入力して送信ください。
参加確定後に、メール等で参加費の振込方法（振込口座・締切り等）を連絡いたします。
締切りまでに振込みをお願いいたします。なお、振込手数料はご自身でご負担ください。

参加申込みは
こちらから



- 申込締切 : 令和6年7月30日（火）
予約の都合上、申込み期限は厳守でお願いいたします。
その他 : 行程はP3、集合場所等はP4をご参照ください。

- お問合せ : コンクリート研究委員会 70周年記念事業実行委員会
委員長 齋藤 裕俊（日本高圧コンクリート株式会社）
TEL : 011-241-7108 E-mail : h.saitoh@nihonkoatsu.co.jp
委員 板東 格哉（株式会社ドーコン）
TEL : 011-801-1530 E-mail : kb755@docon.jp

★ 見学場所

■旧土幌線タウシュベツ川橋梁

タウシュベツ川橋梁は、昭和 12 年に音更川支流であるタウシュベツ川に架けられた旧国鉄土幌線の橋梁である。糠平ダム建設により、昭和 30 年に土幌線が新ルートに切替えられ本橋梁を通る旧線が廃止された。その際、橋梁上の線路は撤去されたが橋梁自体は湖の中に残され現在に至る。

本見学会では、専用ガイドが同行し大型タクシーに乗換え林道を経由して、直接タウシュベツ川橋梁へ行き見学する予定。

位置：北海道河東郡上土幌町

型式：コンクリート製 11 連アーチ橋

橋長：130m

完成：昭和 12 年

事業者：旧国鉄⇒現在は放棄



■新桂沢ダム

新桂沢ダムは、昭和 32 年に完成した桂沢ダムを嵩上げて建設した再開発ダムであり、嵩上げにより、従来の治水・利水機能を増大させた。

本見学会では管理者から概要説明を受け、完成間もない堤体や付属設備を見学する予定。

位置：北海道三笠市桂沢

型式：重力式コンクリートダム

堤頂長：397.0m

堤高：75.5m（うち嵩上高 11.9m）

完成：令和 6 年 4 月

事業者：北海道開発局札幌開発建設部



札幌開発建設部HPより

■馬追橋（架替工事中）

馬追橋は今から 120 年ほど前に初めて架設された橋で、現在は 6 代目になるが、鉄筋露出や床版の劣化など老朽化が進んだため 7 代目への架替工事が行われている。本見学会では架替工事の状況と馬追橋現場に隣接したコンクリート工場で馬追橋主桁や一般コンクリート製品の製造状況を見学予定。

位置：北海道夕張郡栗山町

型式：7 径間連結 PC コンポ桁橋

橋長：311.100m

支間：42.700m+6@42.600m

幅員：8.50m+2.50m

完成：令和 8 年予定

事業者：空知総合振興局札幌建設管理部



完成予想図 札幌建設管理部より

★ 行程

日 時	行 程
9月19日(木)【1日目】	
08:00 ~ 08:20	① 札幌駅北口集合（団体バスのりば：P4の集合場所を参照）、8:20集合（株ドリーム観光バスの大型バス1台で移動）
08:20 ~ 12:00	札幌駅北口 ⇒ ② 道の駅かみしほろへ移動 （途中、由仁PAと十勝平原SAでトイレ休憩）
12:00 ~ 13:00	道の駅かみしほろのレストランで昼食
13:00 ~ 13:40	道の駅かみしほろ ⇒ ③ 幌加除雪センターへ移動 （大型タクシー（上士幌タクシー）との集合場所）
13:40 ~ 15:40	幌加除雪センター ⇄ ④ タウシュベツ川橋梁見学 （大型タクシー2台で2回に分けて移動、ガイド2名付き）
15:40 ~ 18:30	幌加除雪センター ⇒ ⑤ 新富良野プリンスホテルへ移動 （途中、道の駅うりまくでトイレ休憩）
18:30 ~ 19:00	新富良野プリンスホテルにチェックイン（朝食付きプラン）
19:00 ~ 19:10	新富良野プリンスホテル ⇒ 懇親会会場へ大型バスで移動
19:20 ~ 20:50	懇親会
20:50 ~ 21:00	懇親会会場 ⇒ 新富良野プリンスホテルへタクシーで移動
9月20日(金)【2日目】	
07:00 ~ 08:50	ホテルで朝食、チェックアウト
09:00 ~ 10:30	新富良野プリンスホテル ⇒ ⑥ 新桂沢ダムへ移動
10:30 ~ 11:30	新桂沢ダム見学
11:30 ~ 12:30	新桂沢ダム ⇒ ⑦ 栗山町カルチャープラザへ移動（昼食会場）
12:30 ~ 13:30	栗山町カルチャープラザで昼食（仕出し弁当） 研修室A(100名定員)予約済み
13:30 ~ 14:00	馬追橋、栗山工場の概要説明
14:00 ~ 15:30	カルチャープラザ ⇒ 栗山工場へ移動：バス15分 栗山工場見学（コンクリート製品の製造、馬追橋主桁製造）：40分 工場から現場へ移動：バス15分 馬追橋のゲーター架設見学20分 合計時間：1時間30分
15:30 ~ 16:40	馬追橋 ⇒ 小林酒造へ移動：バス10分 小林酒造の酒蔵見学
16:40 ~ 17:40	栗山町 ⇒ ① 札幌駅北口へ移動、解散

★ 集合場所



現在、JR 札幌駅北口は工中なので注意が必要です。駅の東側出入口から外に出て、団体バスのりばの横に幹事がありますので、お集まりください。(左図参照)

【集合場所】

8：00 頃から幹事が
この辺りにいます。
(8：20 集合、8：30 出発)

★ その他

- 参加者は保安帽・作業服・足下が汚れても良い靴等のご準備をお願いします。
- 雨天決行いたしますので、雨具の用意をお願いいたします。
- 記念見学会の2日目には、北海学園大学の学生約 40 人が同行し、新桂沢ダムと馬追橋を一緒に見学する予定です。

以上

設立70周年記念事業 記念見学会の道のり

